

職場の安全点検表（移動式クレーン・玉掛け作業用）

—— 平成21年度 年末年始安全衛生総点検運動 ——

(株)日本クレーン協会東海支部

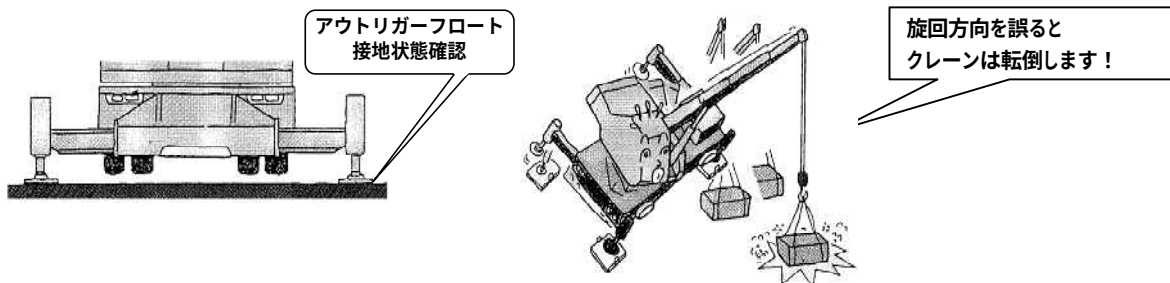
12月1日～1月20日 年末年始安全衛生総点検運動実施中。年末年始の繁忙期に労働災害を発生させないために、このチェックリストを使用し、職場の安全衛生点検を自主的に実施しましょう。

点検年月日	年	月	日	点検者氏名	
-------	---	---	---	-------	--

※ 該当しない項目にはチェックする必要はありません。また、提出の必要はありません。

I 移動式クレーンに関するチェック項目

1	移動式クレーン検査証の有効期間は更新されているか	☐	適	☐	否
2	定期自主検査の実施及び内容は適切か	☐	適	☐	否
3	作業開始前点検を実施しているか	☐	適	☐	否
4	自主点検の記録・決裁・保存は適切か	☐	適	☐	否
5	玉掛け者及び移動式クレーン運転者は資格証を携帯しているか	☐	適	☐	否
6	作業計画に対する移動式クレーンの能力は適切か	☐	適	☐	否
7	作業方法の確認、打ち合わせは励行されているか	☐	適	☐	否
8	地盤の確認、敷板の設置は適切か	☐	適	☐	否
9	アウトリガーの張出しは適切か	☐	適	☐	否
10	旋回範囲内等危険地域内への立入禁止措置は適切か	☐	適	☐	否
11	作業場周囲の墜落・転落・転倒防止措置は適切か	☐	適	☐	否
12	送電線付近等の感電防止対策は適切か	☐	適	☐	否
13	当日の気象情報（風速、雷雨、降雪等）が把握されているか	☐	適	☐	否



II 玉掛け作業の安全に係るガイドライン（平成12年2月24日付け基発第96号）によるチェック項目

1	あらかじめ玉掛け作業を含む作業標準、作業計画の作成はされているか	☐	適	☐	否
2	玉掛け作業に係る作業者の配置は決定されているか	☐	適	☐	否
3	上記作業標準等の関係労働者への周知はされているか	☐	適	☐	否
4	作業打合せが確実に行われているか	☐	適	☐	否
5	合図者は、クレーン運転者及び玉掛け者を視認出来る位置にいるか	☐	適	☐	否
6	玉掛け用具は必要な安全係数を確保して使用しているか	☐	適	☐	否
7	玉掛け用具は定められた使用荷重の範囲内で使用しているか	☐	適	☐	否
8	日常の玉掛け用具の点検が実施され、点検結果に応じた措置が取られているか	☐	適	☐	否

- ・本運動の「実施要領」については、当支部会報(11月号)または愛知労働局ホームページをご覧ください。
- ・本点検表は、愛知労働局で作成したチェックリスト(玉掛け用)に、移動式クレーンに関するチェック項目を追加したものです。

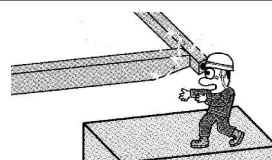
III 労働災害発生の現状を踏まえたチェック項目

1	玉掛け用具の作業開始前の点検を行っているか	☐	適	☐	否
2	吊り荷の重量に耐えられる玉掛け用具を使用しているか	☐	適	☐	否
3	ワイヤロープの損傷はないか	☐	適	☐	否
4	確実に地切りで停止し、安全確認を行っているか	☐	適	☐	否
5	荷の重心の真上にフックが来ているか	☐	適	☐	否
6	人が吊り荷の下に入ったり、乗ったりしていないか	☐	適	☐	否
7	荷の移動時の吊り上げ高さは適正か	☐	適	☐	否
8	周囲の物に激突させないように注意を払い荷を吊っているか	☐	適	☐	否
9	重心が出来るだけ低くなるようワイヤ掛けをしているか	☐	適	☐	否
10	重心位置を調整するために余分な物をぶら下げていないか	☐	適	☐	否
11	ロープのつり角度は 60 度以内になるようにしているか	☐	適	☐	否
12	丸太、角パイプ、単管などを 1 本吊りにしていないか	☐	適	☐	否
13	酸素、アセチレン等のボンベを 1 本吊りにしていないか	☐	適	☐	否
14	荷の尖った角に当て物を施しているか	☐	適	☐	否
15	横引き、斜め吊りをしていないか	☐	適	☐	否
16	荷を降ろす場所が確保され、整理整頓がされているか	☐	適	☐	否
17	荷を降ろした時、荷が転倒するおそれはないか	☐	適	☐	否
18	荷を降ろす時、荷振れを止めてから降ろしているか	☐	適	☐	否
19	荷振れを止めるために強引に押したり引いたりしていないか	☐	適	☐	否
20	荷振れを防ぐためのかいしゃく綱を使用しているか	☐	適	☐	否
21	作業者の足が荷の下敷きにならないよう注意を払っているか	☐	適	☐	否
22	作業者の手が玉掛け用具等に挟まれないよう注意を払っているか	☐	適	☐	否
23	荷が安定したのを確認してから玉掛け用具を外しているか	☐	適	☐	否
24	合図を定め、それに基づく合図を確実にしているか	☐	適	☐	否
25	作業標準に基づく安全な作業方法を行っているか	☐	適	☐	否

IV クレーン・玉掛け災害を防止するためには

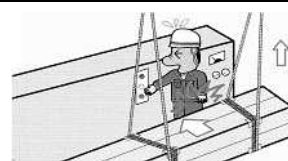
は い る な … つり荷の下、旋回範囲内へは立ち入ってはならないこと。

安全と思っていてもつり荷の下は何か起こるかわかりません。また、クレーン運転操作者から死角があります！



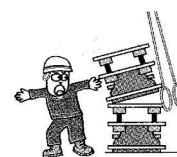
よ る な … 荷の地切り時に玉掛け作業者が安全な場所に避難すること。

重心を正しく取っていないかったり、玉掛けの方法が不適切だと、地切り時に荷がずれたり、荷が崩れることがあります！



ひっかけるな … ワイヤやつり具を巻き上げる際にワイヤのアイ部やハッカーを他の荷に引っかけないこと。

荷を降ろしたあとに不用意にワイヤを巻き上げると他の荷に引っかかって、荷が崩れて思わぬ災害になることがあります！



V クレーン・玉掛けのワイヤロープの点検は重要です

最近、ワイヤロープの切断事故が発生しています。ワイヤ等の点検をこまめに行い、早めの交換をお願いします。特にニップ断線（谷切れ）の場合、1 本でもあれば交換するようにして下さい。